

| | | | |
|----|----------------------------|-----|--|
| 日時 | 平成23年5月28日(土) 8時45分~10時20分 | ねらい | ○好きな遊びを見つけ、友だちや教師と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ○身近な動植物に興味を持ち、世話をしたり関わったりする。 |
|----|----------------------------|-----|--|

| | | |
|----|--------|---------------------|
| 時刻 | 子どもの生活 | 環境構成(□)・教師の配慮や援助(▲) |
|----|--------|---------------------|

8:50 ○登園する。
・挨拶をする。
○身支度をし、出席シールを貼る。
○夏野菜の水やりをする。

◎好きな遊びをする。
＜園庭で遊ぶ＞

- ・動物と触れ合う
(小屋の掃除、餌をあげる、抱っこする)
- ・動物のごちそうを作る
- ・砂場で遊ぶ(泥んこ、泥だんご)
- ・固定遊具で遊ぶ
- ・運動遊具で遊ぶ(縄、フープ)

＜保育室・ホールで遊ぶ＞

- ・カブラの積み木で遊ぶ
- ・ユークリッドブロックで遊ぶ
- ・生き物の世話をする
- ・絵の具をする

▲明るい雰囲気の中で子どもたちを迎え入れ、一人一人と顔を合わせて元気に挨拶を交わすと共に健康状態を把握する。
▲大勢の来園者に興奮や緊張の強い子どもには、状態に応じて、安心して活動できるよう個別に配慮していく。
□遊びが深まるよう前日の遊びの続きができるように残しておく。また必要な物を補充できる準備をしておく。
▲全園児が活動しているので、遊びがぶつかり合わないよう環境を構成したり遊び方を考えたりして、安全に活動でき、適切な援助が出来るよう教師間で連携を取る。
▲それぞれの子どもの頑張っている姿や工夫している姿を具体的に認め、自信につなげる。
□遊びの経過や広がりを見ながら、存分に遊べる場の再構成をしたり、臨機応変に対応したりする。
▲包丁の扱いは、扱い方をしっかりと伝え、必要に応じて手を添えるなどして、安全に使えるよう援助する。
□自分で調べたり考えたり気付いたりできるように絵本や図鑑を置いておく。

※ ☂ 飼育動物とかかわる

- ・動物小屋の掃除をする
- ・野菜を切る
- ・水や餌やりをする

▲必要に応じて教師も一緒に取り組んで援助していく。
□子どもたちが扱いやすいように表示をつけたり、準備をしたりしておく。

※ ☂ 夏野菜の世話をする

- ・水やりをする

▲毎日の水やりを通して、葉の大きさや変化に気づく子どもたちの思いを受け止めながら、生長を喜び、水やりができるようにする。

※ ☂ 砂場で遊ぶ

- ・泥んこで遊ぶ
- ・泥だんごをつくる
- ・見立て遊びをする
(川、温泉、お風呂)

▲教師も一緒に裸足になり、水や砂・泥の感触を楽しみながら、大きな山や川づくりを友だちと力を合わせてできるようにしていく。
□子どもたちが遊びやすいよう、砂を掘り起こして柔らかくしておく。

※ ☂ 運動遊具で遊ぶ

- ・縄やフープで遊ぶ

▲一人一人の頑張っている姿を認めたり、楽しさに共感したりする。

※ ☂ 作ったり描いたりする

- ・にじみ絵で遊ぶ
- ・折り紙で遊ぶ

□折り方や紙など準備して置いておく。

※ ☂ 生き物を見たり触れたりする

カタツムリ、ザリガニ、テントウムシ、アオムシ、オタマジャクシ、ダンゴムシ、ハムスター

- ・餌やりをする
- ・飼育ケースを掃除する

▲教師も一緒に疑問に感じたことを図鑑で調べたり、観察をしたりしながら、子どもと同じ目線で感じ、かかわる。
□保育室に図鑑や絵本など用意しておく。

※ ☂ ユークリッドブロックで遊ぶ

- ・いろいろな形や長さを積み上げ見立てて遊ぶ

□遊びの広がりに応じて適当な場所を準備する。また翌日も遊びが継続できるように場所を確保しておく。

※ ☂ カブラ積み木で遊ぶ

▲友だちと遊びを進める姿を見守ったり、教師も遊びに参加したりしながら、一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにする。
□高さが必要なときは、足場となるような台や脚立を用意しておく。

9:50 ○片付ける。
○手洗い、うがいをする。

10:10 ○降園準備をする。
○1日の振り返りをして話し合う。

10:20 ○降園する。(一斉降園)

□楽しい雰囲気の中で片づけができるように片付けの時間を知らせる曲をかける。
▲進んで片付ける姿を認め、周りの友達に広める。また、遊びに応じて続きができるよう子どもと一緒に考える。
□子どもと共に身だしなみを確認し、進んで服装を整えようとするように励ます。
▲今日の活動を振り返り、それぞれの思いを受け止め、次週の遊びの意欲へつなげていく。
▲必要に応じて保護者に子どもの様子を伝え、連携をとる。